



主力製品：水素水・サプリメントサーバー

- 本社所在地：東京都墨田区
- 事業概要：大手スポーツクラブへの水素水・サプリメントサーバーのレンタル、販売、OEMサプリメントの企画製造他
- 常時使用する従業員：40名  
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：15億円  
(2025年4月期)
- 法人番号：1010601025096
- Web：  
<https://tomocorporation.co.jp/>

## 株式会社朋コーポレーション（卸売業）

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
下河原 征道

### もっとワクワクする自動販売機を世界に-フィットネスと笑顔をつなぐ-

サプリメントサーバーを通じて、真の健康経営を実現する企業を目指しています。  
良質なたんぱく質や栄養素を補給する自動販売機を全世界に拡げてすべての人を元気にすること、世の中に感謝されることを事業の根幹に掲げ、サプリメントサーバーに携わるすべての人の笑顔を繋げる企業として、もっとワクワクする自動販売機を全世界に展開をしていくこと、国内外のプロテイン市場の異端児として価値ある自動販売機を提供できる設備投資を続けて、目標である2034年の売上100億円を達成していきたいと考えています。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2034年の売上高100億円の売上高達成に向け、主力製品である水素・サプリメントサーバー事業は国外の設置展開も視野にいれ、年間600～650台を目標としてサーバー設置を進めていく。また、OEM（サプリメント、その他）商材の製造委託は変化するスポーツクラブのニーズを掴み、各サーバーとの親和性を高めることにより新たな受注を獲得していくことで、各事業で年率23～25%程度の成長を目指す。

#### 課題

- ・設置目標達成の為の人員の確保（設置作業）  
→2025年設置実績621台（サプリ：227台、水素：394台）の内、外部業者への依頼が月間10台ほど発生。サーバー設置に関わる人材育成と積極採用を行うことで設置体制の強化を図る。
- ・新規法人の獲得強化  
→2025年より開始したリテールや職域部門へのアプローチ体制を構築していくことでスポーツクラブ以外の設置数を増やす。

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

年間600～650台の設置目標を達成するために水素・サプリメントサーバー本体に対する設備投資を強化。設置先のメインはオプションサービスの提供や都度利用を目的とするスポーツクラブへの展開、社内の福利厚生利用を目的とする職域関連への展開、商品の試飲による広告宣伝を目的とするリテール部門（商業施設）への展開を3軸として、スポーツクラブからリテール部門の本社・店舗の全てを巻き込んだ形での展開を進めていく計画とする。

#### 実施体制

- ・スポーツクラブ展開（既存店の入替、新規法人の獲得）  
→サーバーのDX化による会員管理のクラウド化、電子マネー・QR決済とサブスクを両立できる決済機器の開発によるサーバーの差別化による新規獲得や既存店の入替の促進を図る。
- ・リテール部門（広告宣伝の強化）  
→サーバーのデジタルサイネージを利用した広告や直販ECサイトへの導線としての活用、サーバーを利用した試飲による商品の体験を提供できる広告ツールとしてリテール部門の強化を図る。

## 売上高100億円実現に向けた具体案

## 【サプリメントサーバーとの親和性によるOEM製造委託部門の強化】

弊社がスポーツクラブなどから製造委託を請け負うOEM製品はサプリメントサーバーへの搭載が可能に仕上げることであります。サプリメントサーバーを利用した試飲による販売促進やサーバー搭載のデジタルサイネージを利用した広告宣伝を展開できることでOEM製造委託の受注と合わせて、サプリメントサーバーの新規設置の促進を進めております。

## 【職域部門への展開】

既存取引先のスポーツクラブ本社や提携施設・工場の他、健康経営を推進する企業（オフィス）にも営業を進めております。オフィス設置以外では大学の学生寮（運動系）・社員食堂・病院・老人ホーム（デイケアセンター）など、食育をメインとする健康経営の普及を検討している企業にも福利厚生の一環でサプリメントサーバー利用を推進するなど、既存営業の枠を広げて設置台数の増加、売上拡大を図ります。

## 【海外進出の展望】

2030年より海外展開を開始予定として、まずは既存法人の中で製品の納品実績がある東南アジアを中心にしたテストマーケティングを実施。タイ・マレーシア・シンガポールで展開されているスマート自動販売機に代わる日本製スマート自動販売機として、各国のニーズに合う商品ラインナップと安全・安心のJAPAN MADEの自動販売機として、フィットネス市場や大型ショッピングモール、大学・病院などの公共機関への設置展開を進めシェアの拡大を図って参ります。

事業別売上

